

# 『令和3年度 i-Construction大賞』優秀賞を受賞！ ((株)増岡組)

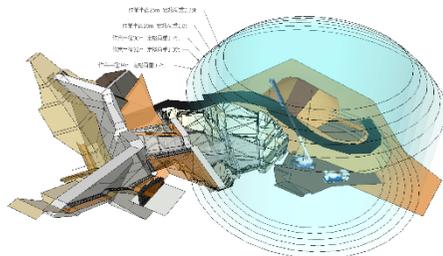
- 国土交通省では、建設現場を魅力ある現場を目指すために、革新的技術の活用等により建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」を推進しています。
- 建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」に係る優れた取組を表彰する『**i-Construction大賞**』の授与式が、令和4年3月7日に渡辺国土交通副大臣出席のもとオンラインにより開催されました。
- 広島西部山系砂防事務所発注の**安芸南部山系大屋大川支川溪流外砂防堰堤第2工事((株)増岡組)**の取り組みが**優秀賞を受賞**しました。

## ■工事概要

H30.7西日本豪雨災害の呉市天応地区において、完成した本堤の周辺の埋戻し・構造物等の仕上げ、及び下流側に位置する3基の垂直壁等を施工

## ■ICT

【3Dデータを使用した施工ヤード・クレーンの作業能力（範囲）検討】



3Dデータを使用し各施工ステップでの施工ヤード・施工基面・クレーン機種の検討、選定に活用。

→施工方法を工夫(構造物の同時施工)することで、工期短縮・コスト縮減を実現

【作業打ち合わせ】



【掘削・床掘AR】



打ち合わせ時に現地と3D設計データを重ね合わせるAR「拡張現実感」(Augmented Reality)を使用

→イメージ共有や問題点の早期解決、作業の理解促進に寄与

【構造物TS測量状況】



土工に加え構造物用のTS3Dデータも作成し、日常の施工管理に使用。

→通常測量による拘束時間が大幅に減少し生産性向上に寄与

## 【授与式の様子(オンラインにて実施)】



(出席者:国土交通省 渡辺副大臣、(株)増岡組 増岡代表取締役社長)



(増岡代表取締役社長様と工事監理技術者の岡田様)

## 受賞コメント((株)増岡組 岡田様)

- この度はi-Construction大賞優秀賞を頂き、誠にありがとうございます。
- また、推薦して頂きました広島西部山系砂防事務所並びに中国地方整備局の方々に心より感謝申し上げます。
- 安芸南部山系大屋大川支川溪流外砂防堰堤第2工事では、計画・施工・管理の各部門でICTの活用挑戦し、業務効率が上がったことを本当に実感しました。
- 今後も新しい技術・システムの導入に積極的に取り組んでいきたいと思ひます。